

関係各位

2002. 8. 9
ライブラリーサービス部
プロセッシングセンター
佐藤 麻美

Technical Bulletin 246 について

これは Technical Bulletin 242 の概要です。英語版は
<http://www.oclc.org/technicalbulletins/246/> で見る事ができます。

Database Enrichment (データベースの質的向上)

マスターレコードの向上

現在マスターレコードに追加・修正できる Tag は以下のとおり

- ・ 006 (2つのフォーマットの特徴を併せ持つ資料の二次的固定長データ項目) 及び 007 (2つのフォーマットの特徴を併せ持つ資料の二次的形態的記述固定長データ) の追加
- ・ CIPレコードへの 300 (形態的記述) 追加
- ・ まだそのレコード中に入力されていない種類の請求記号、件名標目の追加
- ・ 既に入力されている 505 (内容注記) の修正
- ・ 既に入力されている 856 (電子情報の位置とアクセスの注記) の修正

変更後は新しく指定された Tag なら認証済み serial レコードを除いたどのレコードでも追加・修正が可能となる。新しく指定されたフィールドを追加・修正する際の条件をこの Technical Bulletin で解説する。

佐藤追記：この文書で追加・修正と書かれているのはマスターレコードへの追加・修正を指していますので、ローカルファイル上での追加・修正は自由です。

新しく指定された Tag (Additional designated fields)

020 International Standard Book Number
022 International Standard Serial Number
024 Other Standard Identifier
027 Standard Technical Report Number
028 Publisher Number
030 CODEN Designation
041 Language Code

043 Geographic Area Code
 052 Geographic Classification
 084 Other Classification Number
 088 Report Number
 506 Restrictions on Access Note
 520 Summary, Etc. Note
 526 Study Program Information Note
 530 Additional Physical Form Available Note
 538 System Details Note
 583 Action Note
 600 Subject Added Entry–Personal Name
 610 Subject Added Entry–Corporate Name
 611 Subject Added Entry–Meeting Name
 630 Subject Added Entry–Uniform Title
 650 Subject Added Entry–Topical Term
 651 Subject Added Entry–Geographic Name
 655 Index Term–Genre/Form
 656 Index Term–Occupation
 657 Index Term–Function

≠ 2 を持つ Tag

変更後、full カタロギングメンバーは下記の Tag ≠ 2 が同じものがまだマスターレコードに入力されていないければ追加可能となる。但し、以下の2つの条件に当てはまる時に限る。

- ・ その Tag は既にレコード中にある場合とない場合両方よいが、
- ・ もしあっても、≠ 2 は別でないとならない。

適用するのは以下の Tag (☆は佐藤による)

024 Other Standard Identifier
 ☆ 084 Other Classification Number ← 今後は LWU オリジナルデータの084修正がエレベ
 ル
 655 Index Term–Genre/Form
 656 Index Term–Occupation
 657 Index Term–Function

でも可能？

Tag 0 6 9 (他のシステムコントロール番号)

Tag 0 6 9は廃止。

5 X X、8 5 6

現在有効な 5 0 5 (内容注記)、8 5 6 (電子情報の位置とアクセスの注記)

修正規則

- ・ その Tag をまだ持っていなければ認証 Serial レコード以外ならどのレコードでも追加可能。もうその Tag を持っている場合は追加不可。
- ・ 既に 1 つ以上その Tag を持ち、誤りがある、または不完全な場合、修正または情報の追加が可能。

変更後は上記の規則が以下の Tag にも適用される。

506 Restrictions on Access Note
 520 Summary, Etc. Note
 526 Study Program Information Note
 530 Additional Physical Form Available Note
 583 Action Note

請求記号追加修正の規則

現在の請求記号入力規則は変更なし。そのオーソリゼーション番号と結びついた種類の請求記号を追加できる。もし、既にその種類の請求記号が入力されていたら、オーソリゼーションに関わらずマスターレコードへの追加・修正は不可。2種類以上の請求記号使用は認められる。

請求記号の Tag

以下の Tag で示される種類の請求記号が追加できる。

Government Printing Office	037 or 074 or 086
Library of Congress	050 or 090
National Library of Canada	055
National Library of Medicine	060 or 096
National Library of Agriculture Subject Category Code	070 or 072
Universal Decimal Classification	080
Dewey Decimal	082 or 092

件名標目の規則

現在、そのオーソリゼーションで指定したものなら、どの種類の件名標目でも、まだその種類が入力されていなければ追加可能。2種類以上の件名標目使用は認められる。

件名標目の Tag

以下の Tag の件名標目が追加可能。（☆は佐藤による）

Library of Congress subject heading	600-651 ind2 0	
LC subject heading for children's literature	600-651 ind2 1	
Medical subject heading	600-651 ind2 2	
National Agricultural Library subject authority file	600-651 ind2 3	
Canadian subject heading	600-651 ind2 5	
Répertoire de vedettes-matière	600-651 ind2 6	
☆Other	600-651 ind2 7	← 国会件名も含む
Sears subject heading	600-651 ind2 8	

変更後は現在の規則が拡張され、全てのカタログユーザが第2インジケータ「4」(source not specified)を追加できるようになる。

この規則が適用する Tag

600 Subject Added Entry--Personal Name
 610 Subject Added Entry--Corporate Name
 611 Subject Added Entry--Meeting Name
 630 Subject Added Entry--Uniform Title
 650 Subject Added Entry--Topical Term
 651 Subject Added Entry--Geographic Name

以上